

2019年5月17日

三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社

2019(平成31/令和元)年度 新入社員意識調査アンケート結果

～「多様性」を大切にす令和の新入社員たち～

三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:村林 聡)は、経済レポート「2019(平成31/令和元)年度 新入社員意識調査アンケート結果」を発表いたします。

■ 本調査について

当社では、毎年3月下旬～4月上旬にかけて新入社員を対象とするセミナーを開催しております。本調査は、そのセミナー受講生に対して、働き方や職場に対する意識や価値観等をアンケートで尋ねたものです。今年度は、東京、名古屋、大阪の3地区にて、1,200名超が回答しました。

■ 結果概要

調査結果をみると、プライベートな時間を確保し、会社以外の居場所を大切にしたいという傾向が近年強まっており、今年度の新入社員は多様な価値観が許容されることを何よりも重視しているといえます。

兼業・副業をしたいと考えている新入社員が4割を超え増加傾向にあります。今回の調査では、転職に意欲的な新入社員ほど、兼業・副業にも前向きである傾向が認められました。将来的な転職の足掛かりとして兼業・副業を捉えている新入社員がいることがうかがえます。

調査結果の詳細は経済レポート本文をご覧ください。

https://www.murc.jp/report/economy/analysis/research/report_190517/

【本件に関するお問い合わせ】

三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社

調査部 研究員 丸山 健太

〒105-8501 東京都港区虎ノ門 5-11-2 オランダヒルズ森タワー

【報道機関からのお問い合わせ】

コーポレート・コミュニケーション室 杉本、梨子本(TEL:03-6733-1005)

E-mail: info@murc.jp

配布先: 東京(経済研究会、厚生労働記者会、労政記者クラブ)、名古屋(名古屋金融記者クラブ)、大阪(関西金融記者クラブ)